

株式会社 アグリ総研

アグリ・トップ®



アグリ・トップ®クロマルDX



アグリ・トップ®マルハナ



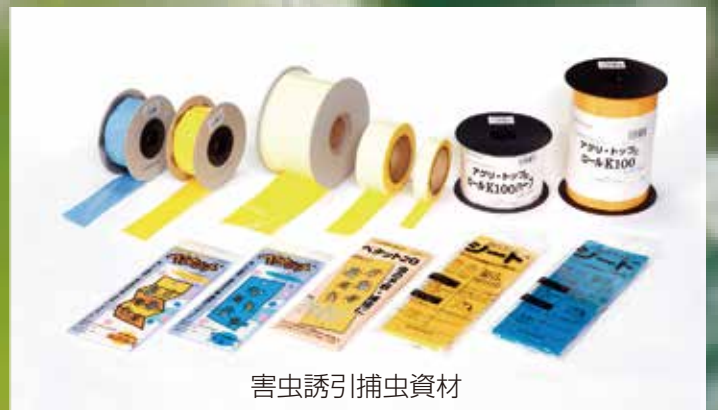
アグリセクトきおん君



アグリ・トップ®硫黄くん煙器



天敵製剤トップシリーズ



害虫誘引捕虫資材

# 安全・安心な農業の実現



アグリ総研、アグリセクトが取り扱う商品は、テントウムシ（天敵製剤）やマルハナバチ（送粉昆虫）の昆虫等、自然界の摂理を利用する安全で安心な商品です。生産者にとって安全で省力化になり、消費者にとっての安全・安心につながっていくIPM（総合的害虫管理）農業を推進します。



当社で国内生産する天敵製剤、送粉昆虫は、年間を通じて生産を行い、徹底した品質管理のもと、いつでも最良の状態の商品をお届けします。ブランドイメージの向上と品質責任を明確にするため、商品ロゴ「アグリ・トップ。」を導入しています。



## 先進設備による国内生産

# 長年に渡り蓄積したノウハウと技術



多種類の昆虫の研究・飼育を行うことのできる  
充実した環境を備えています。  
ハウス(園場)、ユニットハウス、インキュベーターを活用し、  
基礎研究から大量増殖生産開発まで行います。



農林水産省では、農林水産・食品分野の成長産業化を図るため、現場のニーズに対応する技術について、産官学が連携し、基礎的研究の成果を生産現場等での実用化につなげる研究事業を進めています。当社は、これまでの研究開発及び事業実績から、実用化の研究・開発を担い、独立行政法人等の研究機関や農業試験場、大学等と連携し、農林水産省の進める研究事業に継続して参画しています。



## 在来種「エゾオオマルハナバチ」の北海道向け商品化研究事業

農林水産業・食品産業技術研究推進事業(平成 27~29 年度)  
「生物多様性の保全に配慮した在来種によるトマト授粉用生物資材の開発」

北海道産マルハナバチを利用したトマト授粉研究開発コンソーシアム / 京都産業大学  
農研機構畜産草地研究所(現畜産研究部門) 北海道立総合研究機構



## 次世代バンカー型天敵製剤の商品化研究事業

農林水産業・食品産業技術研究推進事業(平成 25~27 年度)  
「施設害虫アブラムシに対する基盤的防除のための次世代型バンカー資材キットの開発」

農食事業 25042 コンソーシアム / 農研機構中央農業研究センター  
宇都宮大学 栃木県農業試験場 宮城県農業・園芸総合研究所



## 捕食性天敵「タバコカスミカメ」の天敵製剤商品化研究事業

新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業(平成 24~26 年度)  
「土着天敵タバコカスミカメの持続的密度管理によるウイルス媒介虫防除技術の開発・実証」

実用技術 24107 タバコカスミカメコンソーシアム / 農研機構中央農業研究センター  
近畿大学 岡山県農林水産総合センター 高知県 静岡県農林技術研究所 静岡県中遠農林事務所

## 株式会社アグリ総研が参画してきた他の研究事業

平成 28 年 ~ 農林水産業・食品産業技術研究推進事業  
「次世代型バンカー資材キットによるアブラムシ類基盤的防除技術の実証・普及」  
「飛ばないナミテントウの施設利用を促進し露地利用へと拡張する代替餌システムの開発」

平成 28 年 ~ 戦略的イノベーション創造プログラム(次世代農林水産業創造技術)  
「持続可能な農業生産のための新たな総合的植保技術の開発」

平成 26 年 ~ 平成 27 年 攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業  
「施設園芸の安定供給を支える花粉媒介用ミツバチの健全飼養技術の実証」

平成 22 年 ~ 平成 24 年 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業  
「ミツバチ不足に対応するための養蜂技術と花粉交配利用技術の高度化」

平成 20 年 ~ 平成 22 年 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業  
「多種多様な栽培形態で有効な飛ばないナミテントウ利用技術の開発」  
「施設園芸害虫防除のための在来捕食性天敵バンカーの開発」

# 次世代農業を創る研究事業への参画

# Agri-Soken Inc.

## 会社概要

商号：株式会社アグリ総研  
設立：2004年2月  
代表者：代表取締役 高橋 善晴  
資本金：40,000千円

## 主な事業内容

送粉昆虫（マルハナバチ）の研究・開発及び生産・販売  
生物農薬及び農業資材・機器の研究・開発及び販売  
農業資材・機器の製造・輸入・販売

## 共同研究機関（コンソーシアム含む）

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
北海道農業研究センター  
中央農業研究センター  
西日本農業研究センター  
畜産研究部門（旧畜産草地研究所）  
国立研究開発法人農業環境技術研究所  
国立研究開発法人農業生物資源研究所  
地方独立行政法人北海道立総合研究機構  
千葉県農林総合研究センター  
岡山県農林水産総合センター  
長野県野菜花き試験場  
宮城県農業・園芸総合研究所  
群馬県農業技術センター  
静岡県農林技術研究所  
静岡県中遠農林事務所  
栃木県農業試験場  
高知県農業技術センター  
近畿大学  
京都産業大学  
愛媛大学  
筑波大学  
宇都宮大学  
玉川大学  
等（敬称略 順不同）

○参画コンソーシアム  
農食事業 25042 コンソーシアム  
実用技術 22010 ミツバチコンソーシアム  
実用技術 24107 タバコカスミカメコンソーシアム  
施設園芸用健全ミツバチコンソーシアム  
新たな植物保護技術コンソーシアム  
農食事業 28021C コンソーシアム  
北海道産マルハナバチを利用したトマト授粉研究開発コンソーシアム

## 関係省庁

農林水産省 生産局  
環境省 自然環境局

〒300-0506 茨城県稲敷市沼田 2629-1  
TEL：029-834-5455 FAX：029-834-5466

# Agrisect Inc.

## 会社概要

商号：株式会社アグリセクト  
設立：2004年8月  
代表者：代表取締役 高橋 善晴  
資本金：10,000千円  
(株式会社アグリ総研 100% 子会社)

## 主な事業内容

送粉昆虫（マルハナバチ）の研究・開発及び輸入・販売  
生物農薬及び農業資材・機器の研究・開発・販売  
農業資材・機器の輸入・販売

## 取引先

タキイ種苗株式会社  
出光興産株式会社  
株式会社蜂の郷にしおか  
株式会社アグリクリニック研究所  
大利両毛アグリ株式会社  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
中央農業研究センター  
西日本農業研究センター  
畜産研究部門(旧畜産草地研究所)  
国立研究開発法人農業環境技術研究所  
国立研究開発法人物質・材料研究機構  
千葉県農林総合研究センター  
高知県農業技術センター  
栃木県農業環境指導センター  
富山県農林水産総合技術センター  
愛知県農業総合試験場  
八代養蜂等振興推進協議会  
社団法人日本植物防疫協会  
京都大学  
宇都宮大学  
京都産業大学  
愛媛大学  
北海道教育大学  
千葉県立農業大学校  
千葉大学  
玉川大学  
近畿大学  
筑波大学  
東北大学  
等（敬称略 順不同）

## 楽天市場（ネットショップ）

むし工房  
URL [www.rakuten.co.jp/mushimeister](http://www.rakuten.co.jp/mushimeister)

〒300-0506 茨城県稲敷市沼田 2629-1  
TEL：029-840-5977 FAX：029-840-5988  
URL [www.agrisect.com](http://www.agrisect.com)